

(7月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
すいか		14,224	100	13,364	175	87	148	2,685	18.9	千葉、鳥取、長野産の入荷で7割を占める。本年産は各産地とも入荷順調と予想される。価格は消費地の天候の影響を大きく受けるが、前年より安い展開と予想される。7月上旬は鳥取、千葉産の入荷が多く、山形産は7月下旬に入荷が増える見込み。
もも		7,053	110	6,576	437	101	464	10	0.1	山梨産中心の入荷となる。山梨産は高温により前年より4、5日ほど前進。今後の気象が順調に推移すれば、前年同様に潤沢入荷の見込み。中元需要期であることから堅調な販売が予想される。
メロン(アールスメロン)		772	97	912	673	96	617	3	0.3	静岡、千葉、宮崎産中心の入荷で8割を占める。全般に作付減による入荷減の見込み。静岡産は一部小玉果は見られるが、作柄は総じて良好。千葉産は生育よく、やや前進。品質も良好に仕上がっている。宮崎産は肥大は良好。価格は中元需要期にあたるがとなるため、中旬までは堅調に推移するが予想される。
メロン(アンデス、貴味)		938	120	941	253	92	260	623	66.4	山形、茨城産中心の入荷。茨城産は7月上旬～中旬で終了。千葉産は7月末までの出荷で入荷は潤沢の見込み。全体の入荷は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。
ぶどう(デラウエア)		1,124	102	1,085	666	98	686	547	48.7	山形、山梨産で8割を占める。山形産はハウス加温が6月下旬から入荷開始。生育は順調。入荷量は前年並みの見込み。山梨産は生育のバラツキはあるが、生育はやや前進。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格については前年をやや下回る見込み。

(7月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
ハウスみかん		1,266	94	1,399	855	100	860	-	-	佐賀、愛知、大分、長崎産で7割を占める。佐賀産は前年並、愛知、大分産の入荷量は前年よりやや少ない。中元需要期を迎えるため、上中旬の引き合いは強いと見込まれるが、販売環境は厳しく、価格は軟調で推移すると見られる。全体の入荷量は前年をやや下回るが、価格は前年レベルの見込み。
すもも		1,377	70	1,317	402	109	415	180	13.1	山梨、山形産の入荷で8割を占める。山梨産は開花期の天候不良で着果状況は前年より不良。すもも全体の入荷量は少なく、価格は入荷減を反映して前年を上回る見込み。
なし		1,168	100	1,567	491	95	485	0	-	福岡、佐賀産の入荷で8割を占める。福岡産の初荷は7月5日頃。少雨の影響で小玉傾向。全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。